

かりば

島牧村議会広報

第154号

平成28年

1

月



クリスマス会 -12月17日 保育所-



主
な
内
容

第4回村議会定例会

行政報告 2-3

審議した議案 3-4

決算審査特別委員会 5

常任委員会所轄事務調査 6-7

12
・
17

定例会

4
2015

平成27年第4回村議会定例会は12月17日招集され、議長の諸般報告、村長の行政報告が行われました。

その後、平成26年度の全会計決算を、決算審査特別委員会審査報告のとおり認定し、続いて総務社会・産業建設の各常任委員長から、所管事務調査について報告がありました。そのほか、報告3件を受け、議案7件を何れも原案のとおり可決、閉会中の継続調査1件を決定し、閉会しました。



▲行政報告する藤澤村長

爆弾低気圧による水産関係施設の被害状況



まず1件目は、10月1日から3日にかけて発生しました、爆弾低気圧による水産関係施設の被害状況についてであります。

皆様既に新聞報道等でご承知のこととは存じますが、10月1日から3日にかけて発生した、爆弾低気圧による、本村の水産関係施設への被害状況につきましてご報告申し上げます。

まず、大型定置網、小定置網、底定置網の被害についてでございますが、型や網の破損、網の一部流失などの「大破」が、5ヶ統3経営体で1億7,900万円。型の切断・網の破損の「中破」が3ヶ統1経営体で300万円。アンカーのずれ、ロープ切断等の「小破」が2ヶ統2経営体で60万円でありました。

大型定置・小定置・底定置での被害総額は、法人、共同、個人の6経営体で、1億8,260万円余りになったところでございます。

その他、えび籠の流失・損傷が2経営体で240万円。タコ箱・タコ縄の損傷、流失が4経営体で120万円。計、6経営体360万円余りであり、定置網の被害額と合わせますと、漁業被害の合計は12経営体1億8,620万円余りとなります。

また、その他、島牧漁業協同組合の厚瀬漁港の荷捌施設の屋根トタンの剥離、法人所有の倉庫屋根の剥離、個人の倉庫窓、ドアの破損などの被害もございまして、水産関連被害総額につきましては、合計2億840万円余りになったところでございます。

幸いにいたしまして、人的被害はございませんでしたが、水産関係施設の被害は甚大なものとなり、来春までの定置網の敷設につきまして、心配されるところでございます。なお、島牧漁協より11月12日に厚瀬漁港の荷捌所施設の復旧費用の補助要望がありましたので、村といたしまして

も暴風による突発的被害であることと、漁具・魚網の被害が甚大なことや、近年の水揚げの減少等を考慮いたしまして、復旧費から保険金を除いた漁協の自己負担分の80%を支援することといたしましたのでご理解願います。

必要経費につきましては、

議案5号で提案の補正予算に計上させていただきましたので、よろしくお願い申し上げます。

歌島地区簡易水道施設

2件目は、本目・豊浜・歌島地区浄水施設整備工事についてであります。

歌島地区の水道につきましては、昨年度平成26年度から工事を進めてまいりましたが、昨年は「配水池」と「導水管布設」の各工事を完了し、本年度平成27年度には「ポンプ室」と「電気・機械」の各整備工事を実施しております。

が、本年10月30日をもちまして、全ての工事を完了し、試運転調整を経て、11月25日より歌島地区への給水を開始いたしました。

歌島地区の皆様には、昨年の事業着手から完成・給水開始までの長きにわたり、大変お待たせいたしましたこと、お詫び申し上げるしだいでございます。

今後も、安全、安心な水道水の供給に一層努力してまいりますことを申し添え、報告とさせていただきます。

福祉灯油助成事業の 実施状況

3件目は、「福祉灯油助成業の実施状況」についてであります。

本年度につきましては、1世帯当り基準日であります、12月1日の灯油単価70円で100リットル分7,000円の福祉灯油購入限定商品券を支給することとし、昨日12月16日より配付しておりますので、ご了承いただきたいと存じます。

今年度の申請件数等についてでございますが、10月15日にチラシの全戸配付により事

業周知し、11月11日の締め切りまでに158件の申請があり、条件等を調査した結果、該当世帯が149世帯、該当にならない世帯が9世帯ございました。

該当世帯の内訳は、65歳以上の高齢者世帯が144世帯、このうち障害者世帯が23世帯含まれております。次、ひとり親世帯が5世帯、うち障害者世帯が1世帯含まれてございます。計149世帯であります。該当とならなかった世帯につきましては、申請世帯が課税世帯であった世帯、これが3世帯、村税等滞納世帯が2世帯、居住施設への入居者2世帯、死亡2世帯の計9世帯でありましたので、合わせて報告とさせていただきます。

狩場山CATスキー ツアー事業計画の進 捗状況

4件目は、狩場山CATスキーツアー事業計画の進捗状況についてであります。

7月23日開催の第3回村議会臨時会におきまして、林野庁など中央陳情を終え、9月末まで環境アセスメントを実施している旨、報告したところ

でございますが、その後の経過といたしましては、環境アセスメントに係る現地調査を9月末に終了してございます。

その結果は、CAT事業実施に伴う希少動植物に対する影響はほとんどないとのことでありましたが、鳥類の専門家によりますと、クマガヤやクロタカなどの猛禽類に関して、継続調査が必要である旨意見が付されたことから、今期、冬期間についても調査を実施してまいりたいと考えております。

次に、この事業を円滑に進めるため、去る10月13日、村議会、観光協会、商工会、消防団など各関係機関で構成する実行委員会を設立し、事業実施に向けて、具体的に準備を進めているところでございます。

事業者の選定につきましては、プロポーザル方式によるものとして公募を行い、2つの会社から企画提案書の提出があり、11月27日にヒアリングを行なったところでございます。

今後は、審査委員会を開催し、事業者を決定することになります。その際、冬山搜索・遭難あるいは、雪崩予測などに精通した専門家の意見を

を参考にしながら、安全かつ地域振興に貢献していただける事業者を決定するよう取り進めることとしております。

また、事業計画についてですが、後志森林管理署と協議を重ね、10月14日に村から計画書を提出し、10月19日付けで後志森林管理署から計画が承認されたところでございます。国有林の土地の使用につきましては、事業者が決定後、国有林の借入れの申請を行い、許可を受ける予定となっております。

なお、環境アセスメントに係る継続調査、国有林の土地の賃借料及び搜索に係る防寒着等の経費、333万8千円につきまして、本定例会に補正予算に計上しておりますので、ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

審議 した 議案

決算認定

▼26年度一般会計歳入歳出決算の認定

▼26年度国民健康保険事業特

別会計歳入歳出決算の認定

▼26年度簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定

▼26年度介護保険サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定

▼26年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定

▼26年度合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定

以上6件の決算認定について、決算審査特別委員会佐藤清司委員長が審査結果を報告。委員長報告の後、会計ごとに採決した結果、何れも認定することに決定しました。

補正予算

▼27年度一般会計補正予算(第6号)

歳入・歳出ともに2005万6千円を追加し、予算総額を26億131万8千円とするもの。

歳入の主なもの

- ・老人福祉施設入所者負担金 107万2千円追加
- ・障害者自立支援給付費国庫負担金 394万1千円追加
- ・障害者医療費国庫負担金 262万6千円追加

・障害者自立支援給付費道負担金
197万1千円追加

・障害者医療費道負担金
131万3千円追加

・財政調整基金繰入金
792万3千円追加

・高額療養費保険者負担分
349万5千円追加

・衛生債(医療機器購入事業)
110万円減額

・農林水産債(旧農協周辺整備工事 他)
330万円減額

歳入の主なもの

・民間バス借上助成金
137万円追加

・重度心身障害者医療給付
384万円追加

・介護給付・訓練等給付費
852万6千円追加

・自立支援医療費
525万2千円追加

・老人福祉施設措置費
518万4千円追加

・介護保険会計繰出金
396万5千円減額

・医薬品等
503万5千円減額

・医療機器購入
119万9千円減額

・旧農協周辺整備工事
317万6千円減額

・厚瀬漁港荷捌所補修事業補助金
360万円追加

・狩場山CATスキーツアー実行委員会運営助成金
237万4千円追加

◎賛成多数で原案可決

▼27年度介護保険サービス事業特別会計補正予算(第1号)

歳入・歳出ともに572万4千円を減額し、予算総額を2477万6千円とするもの。

歳入の主なもの

・通所介護費
135万7千円減額

・一般会計繰入金
396万5千円減額

歳出

・デイサービス運営業務
382万4千円減額

・デイサービス運営業務(予防)

190万円減額

◎全員賛成で原案可決

▼27年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入・歳出ともに117万1千円を減額し、予算総額を2312万9千円とするもの。

歳入の主なもの

・特別徴収保険料
134万1千円減額

・普通徴収保険料
95万円追加

・事務費等繰入金
24万8千円減額

・保険基盤安定繰入金
53万5千円減額

歳出

・事務費、保険料等負担金
117万1千円減額

◎全員賛成で原案可決

専決処分

▼専決処分の報告

駐車場において、車両への接触事故に対する損害賠償金額の決定、損害賠償額10万7987円。

◎報告

条例制定・改正

▼行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が公布されたため制定する。

◎賛成多数で原案可決

▼島牧村税条例等の一部改正
地方税法等の一部改正により本条例の一部を改正。

◎全員賛成で原案可決

報告

▼委員会調査報告
(総務社会常任委員会)

平成27年9月16日、第3回村議会定例会で調査の付託を受けた所管事務調査について、中田仁史委員長が調査結果を報告。調査内容は6ページに掲載しました。

◎報告

▼委員会調査報告
(産業建設常任委員会)

平成27年9月16日、第3回村議会定例会で調査の付託を受けた所管事務調査について、濱野勝男委員長が調査結果を報告。調査内容は7ページに掲載しました。

◎報告

▼島牧村新型インフルエンザ等対策行動計画策定の報告
新型インフルエンザ等対策特別措置法の規定により報告。

◎報告

▼教育委員会事務の管理及び

執行の状況の点検・評価の報告

教育委員会が平成26年度実施した事務事業について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により報告。

◎報告

その他

▼議会議規則の一部改正
標準町村議会議規則の一部改正に伴い、本規則の一部を改正。

◎全員賛成で原案可決

▼指定管理者の指定
施設 土壌改良資材製造施設

所在 真狩村字富里81番地

管理 ようてい農業協同組合

◎全員賛成で原案可決

▼後志広域連合規約の変更
行政不服審査法の改正により、規約の一部を変更。

◎全員賛成で原案可決

▼閉会中の継続調査
議会運営委員会の所管事務調査について、閉会中の継続調査とするもの。

◎決定

平成26年度の各会計決算は、9月16日開会の第3回村議会定例会において、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに審査を付託、閉会中の継続審査(後日審査)となっておりました。

11月16日に再開した決算審査特別委員会では、各会計とも原案のとおり認定すべきものと決定し、審査結果は第4回村議会定例会において、佐藤清司委員長が報告しました。

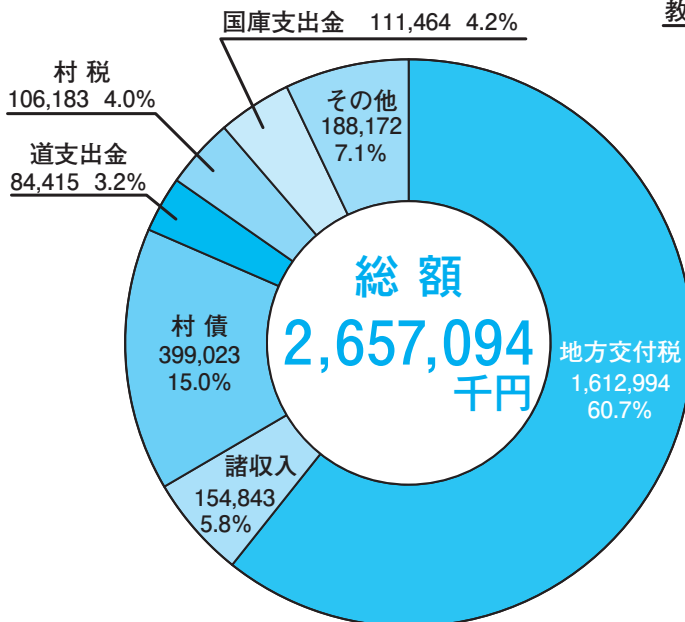
特別 委員会

決算 審査

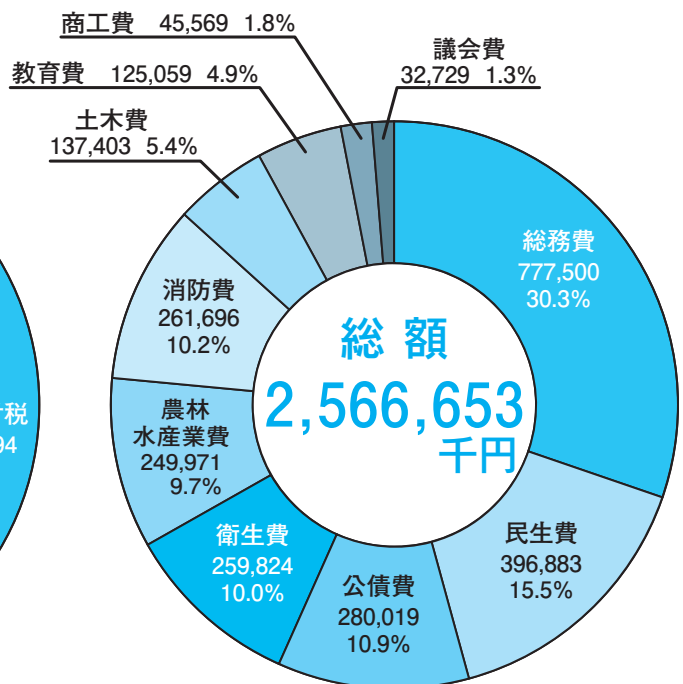
平成26年度 一般会計決算

(単位：千円)

歳入



歳出



(単位：千円)

各会計別決算総括表

会計名		平成26年度 決算額	平成25年度 決算額	増減	対前年度 伸長率	備考
一般会計	歳入	2,657,094	2,469,515	187,579	7.6%	平成26年度は、 差引 93,013千円の黒字。
	歳出	2,566,653	2,436,807	129,846	5.3%	
特別会計	国民健康保険事業	歳入 122,232	107,270	14,962	13.9%	
	国民健康保険事業	歳出 119,663	106,192	13,471	12.7%	
	簡易水道事業	歳入 119,699	159,791	△ 40,092	△ 25.1%	
	簡易水道事業	歳出 119,699	159,791	△ 40,092	△ 25.1%	
	介護保険サービス	歳入 23,385	27,113	△ 3,728	△ 13.7%	
	介護保険サービス	歳出 23,385	27,113	△ 3,728	△ 13.7%	
	後期高齢者医療	歳入 23,316	22,352	964	4.3%	
	後期高齢者医療	歳出 23,313	22,351	962	4.3%	
	合併処理浄化槽	歳入 71,334	80,289	△ 8,955	△ 11.2%	
	合併処理浄化槽	歳出 71,334	80,289	△ 8,955	△ 11.2%	
計	歳入	359,966	396,815	△ 36,849	△ 9.3%	
	歳出	357,394	395,736	△ 38,342	△ 9.7%	
合計	歳入	3,017,060	2,866,330	150,730	5.3%	
	歳出	2,924,047	2,832,543	91,504	3.2%	
	差引	93,013	33,787	59,226	175.3%	

務調査

委員会レポート

総務社会

常任委員会

委員長	中田 佐藤	史司 初雄
副委員長	坂下 高島	紀彦 豊
委員	瀬戸 川	文裕
委員	長尾	
委員		
委員		

第3回村議会定例会（9月16日招集）において、閉会中の継続調査とした総務社会常任委員会所管事務調査は、10月28日、村、教育委員会及び学校から担当者が出席し、現地等において説明を受け調査を行いました。調査した項目と結果概要は次のとおりです。

なお、調査結果は12月17日招集の第4回村議会定例会において中田仁史委員長が報告しました。

小学校の運営

運営については、良好でありこれを継続的に維持願いたい。

中学校の運営

全国学力・学習状況調査の結果については、全国平均を上回っているが、これを維持し、更に伸ばすようこれからも指導されたい。また小・中学校の教員住宅については、よりよい環境のもとで生活できるよう、合併処理浄化槽の設置及び修繕など計画的に進めるよう検討されたい。

保育所の運営

学童保育を含めた保育所の運営及び保育人数に対応した人事配置を検討されたい。



▶島牧村保育所

給食センターの運営

給食センターの施設維持を図りながら、中長期的に建替えについて検討されたい。



▶中学校で学校運営について説明を受ける



▶小学校で学校運営について説明を受ける

常任委員会

所管事

委員会レポート

産業建設

常任委員会

委員長	濱野 勝男
副委員長	瀬戸川 豊
委員	坂下 初雄
委員	高島 紀彦
委員	後藤 諭
委員	佐藤 清司

第3回村議会定例会（9月16日招集）において、閉会中の継続調査とした産業建設常任委員会所管事務調査は、10月29日、村から担当者が出席し、説明を受け現地等において調査を行いました。調査した項目と結果概要は次のとおりです。

なお、調査結果は12月17日招集の第4回村議会定例会において、濱野勝男委員長が報告しました。

歌島地区簡易水道

飲料水供給開始に向けて、事業推進に万全を期し、安定供給に努められたい。



▶ 完成した歌島地区ポンプ室

産業振興

(1) 大型低気圧の被害状況

10月1日から3日にかけて、北海道を襲った大型低気圧により、島牧漁業協同組合及び漁港等施設に、大きな被害が発生したので、関係機関と協議を行い、早急な対応に努められたい。

(2) ホンベツ川成田地先取水口
稲作農家1戸が耕作しているが、取水については、受益者と協議を行い取り進められたい。

(3) 冷水地区用水路整備
冷水地区には、稲作用の未整備素掘水路があるが、農業の軽減及び増産を図る必要があることから、安価な方法で用水路等の農業基盤を整備されたい。



▶ 冷水地区用水路の説明を受ける



▶ ホンベツ川取水口の説明を受ける

[10月]

- 4日 中学校学校祭（長尾議長）
- 5日 例月出納検査
- 8日 表彰審議会（長尾議長）
- 10日 共和町合併60周年記念式典（共和町 長尾議長）
- 13日 CATスキー実行委員会（長尾議長）
- 14日 岩内・寿都地方消防組合議会定例会（岩内町 高島議員）
- 17日 保育所発表会（坂下議員）
- 28日 総務社会常任委員会所管事務調査
- 29日 産業建設常任委員会所管事務調査
- 自由民主党北海道第四選挙区支部移動政調会（岩内町 長尾議長）

[11月]

- 1日 小学校学芸会（佐藤議員）
- 2日 村功労者表彰式（長尾議長 後藤副議長）
- CATスキー役員会（長尾議長）
- 5日 監査委員研修会（札幌市 瀬戸川議員）
- 6日 後志衛生施設組合臨時会（寿都町 中田議員）
- 9日 例月出納検査
- 10日 後志町村議会議長会中央要望運動（東京都 長尾議長）
- 11日 町村議会議長全国大会（東京都 長尾議長）
- 16日 決算審査特別委員会
- 24日 後志広域連合議会定例会（倶知安町 長尾議長）
- CATスキー役員会（長尾議長）

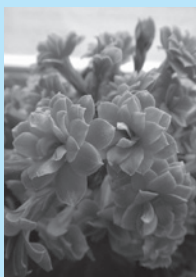
[12月]

- 7日 後志町村議会議長会議長研修会（札幌市 長尾議長）
- 10日 議会運営委員会
- 17日 第4回村議会定例会
- 21日 南部後志環境衛生組合議会定例会（黒松内町 後藤議員）
- 南部後志衛生施設組合議会定例会（寿都町 中田議員）
- 22日 例月出納検査
- 25日 岩内・寿都地方消防組合議会臨時会（岩内町 高島議員）

気軽に
議会を傍聴してみませんか。

- ◇定例会は、年4回開かれます。
（3月・6月・9月・12月）
- ◇臨時会は、必要に応じて開かれます。

お問い合わせは、議会事務局まで
（電話75-6274）



（八重咲きカランコエ）

後編
集記

■議会広報「かりば154号」をお届けします。
本号では、第4回定例会の審議内容を中心に編集しました。ぜひご覧になって、村の方針や議会活動にご理解を深めていただきたいと思います。